



# かけはし

岩国市立錦中学校だより 第16号

令和4年(2022年)12月8日(木)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



## 盛り上がった 持久走大会！

校長 田山 満則

12月3日(土)、3年目となる小中合同持久走大会を実施しました。児童生徒は、岩国高校 広瀬分校のグラウンドをスタート・ゴールに、広瀬の街中を元気いっぱい駆け抜けました。

沿道では、多くの地域の皆様が拍手と声援を送ってくださり、持久走が得意な子どもそうでない子ども全員が完走することができました。応援ありがとうございました。



【女子1位、栗原さんと先導の中村さん】

【女子レースの様子】

【男子先頭集団とオウクレイ先生】

【男子1位、近藤くん】

コロナ禍の中、3年間、行事の在り方が制限されてきました。そこで、本中学校区3校のPTA役員の皆様が、「つながりを取り戻したい!」という一心で、県PTA連合会が主催する「PTAと連携した家庭教育支援事業」の支援を受け、この持久走大会を盛り上げようと、様々な活動を計画してきました。

児童生徒は、大会ポスターを共同で作成し、事前に街中のお店や施設に掲示していただき、周知をしながら、当日の応援のお願いをしました。

また、3校のキャラクター入りの「のぼり」も作成し、大会に華を添えました。



【たくさん拾いました!】



【餅まきの様子】





# 学校・家庭・地域のつながり 実感！

3校のPTA 役員の皆様のアイデアで、山口県民が大好きな「餅まき」を大会後に行うことで、子どもたちにより思い出を作ってほしいと考えました。

「餅まき」を行うためには、たくさんのお餅が必要です。前々日から保護者、地域の皆さんや錦清流小の児童が宇佐川小学校に集まり、もち米を蒸し、餅つきをしました。宇佐川小と錦清流小の児童は、大人から教わりながら、一生懸命に餅を丸めました。

前日は、中学生が餅の袋詰めを行い、当日の餅まき用に準備しました。また、安全な走りができるよう、沿道で交通整理をしてくださった方には、小学生が書いたメッセージカード付きのお餅をお礼に差し上げ、感謝の気持ちを伝えました。



【3校の校長が息を合わせて餅つき】



【子どもと大人と一緒に！】



【小学生が丸めた餅を袋詰めする中学生】



【餅まき後に、3校の児童生徒が記念撮影！】

将来の  
小学生も  
参加！

これらの取組をとおして、改めて感じることは、効率を重視する現代社会ですが、実は、皆で試行錯誤しながら「手間」をかけることが大切であるということです。また、体験することが何よりの学びであり、他者と対面でかかわり、ふれあうことが、心の成長に欠かせないということです。

このたびの取組は、PTA 役員をはじめとする保護者の皆様の「熱い想い」が原動力となり、地域の皆様に温かく見守られ、支えられて大成功しました。学校・家庭・地域の力強いつながりを再確認できたことに感謝申し上げ、今後も、地域の子どもたちのために、ご支援・ご協力をいただきますよう、お願いいたします。

## 校内「美術ギャラリー」を開催します！

7月の「学校だより第6号」で紹介しました校務員の田村末人さんの個展を会議室で開催します。本校生徒は、12/7(水)から好きな時間にギャラリーを訪れ、思い思いに鑑賞することができます。12/13(火)には、広島県が主催する新県美展のジュニア部門の作品も紹介しながら、生徒と様々な美術作品についてディスカッションする予定です。

12/13(火)から12/22(木)まで、保護者・地域の方も鑑賞できます。ぜひ、お越しください。

